

令和2年度6月補正予算の事業概要

単位:千円

県立学校遠隔教育充実事業費(高校教育課) 105,000

感染期においても学校教育を提供できる体制を整備するため、遠隔教育に必要なICT機器等の充実を図る。

学びの定着のための遠隔教育の実施

□ 整備内容 動画撮影用ビデオカメラ、動画配信用ウェブカメラ など

少人数授業実施のための空き教室活用

□ 整備内容 スポットクーラー、ホワイトボード など

負担区分 国1/2 県1/2

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

県立学校感染拡大防止対策事業費(保健体育課) 63,000

感染期においても学校教育を提供できる体制を整備するため、換気対策用機器や衛生用品を整備する。

□ 整備内容 サーキュレーター、大型ファン、ペーパータオル など

負担区分 国1/2 県1/2

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

県立学校学習支援員配置事業費(高校教育課) 18,694

臨時休業による生徒の学習活動への影響を緩和するため、学習支援等を行う学習支援員を追加配置する。

業務 生徒の学習支援や進路指導支援、健康衛生指導支援
生徒や保護者への相談業務 など

配置人数 高校・特別支援学校 33人

負担区分 国1/3 県2/3

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

特別支援学校スクールバス感染防止対策事業費(特別支援教育課) 77,921

バス内での密集状態を緩和して感染リスクを低減するため、特別支援学校のスクールバスの増便を継続する。

スクールバスの増便

みなら特別支援学校 (4台→8台)

今治特別支援学校 (3台→6台)

宇和特別支援学校 (4台→7台)

新居浜特別支援学校 (3台→6台)

しげのぶ特別支援学校 (3台→4台)

負担区分 国1/2 県1/2

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

公立高等学校等奨学給付金交付事業費(高校教育課) 37,860

感染症対策としてオンライン学習を推進するため、低所得世帯の通信費を支援する。

対象者 年収270万円未満相当世帯

対象経費 オンライン学習に必要な通信費

補助額 児童生徒1人当たり1万円

負担区分 国10/10

特別支援学校就学奨励費(特別支援教育課)

2, 270

感染症対策としてオンライン学習を推進するため、低所得世帯の通信費を支援する。

対象者	保護を要する状態にある世帯
対象経費	オンライン学習に必要な通信費
補助額	児童生徒1人当たり上限1万円
負担区分	国1/2 県1/2

部活動代替大会開催費補助金(保健体育課)

15, 634

感染症の影響で中止された大会の代替大会開催を支援するため、運営費や感染予防対策費を補助する。

県高等学校総合体育大会代替大会

時期	2年6～12月
交付先	県高等学校体育連盟
補助率	国10/10

競技団体による代替大会

時期	2年8～12月
交付先	県セーリング連盟、県馬術連盟
補助率	県10/10

県高等学校夏季野球大会(仮称)、県高等学校夏季軟式野球大会(仮称)

時期	2年8月
交付先	県高等学校野球連盟
補助率	国10/10

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)